

合志市総合政策審議会 【令和5年度 第6回 会議録】

(1) 会議の名称、開催日時及び開催場所

- ・ 令和5年度 第6回合志市総合政策審議会
- ・ 令和5年9月12日（火）午後1時30分～午後2時01分
- ・ 場所 合志市役所 2階 大会議室

(2) 会議の議題

- (1) 合志市総合計画第3次基本構想及び第1期基本計画（素案）の答申書について

(3) 会議の公開、非公開又は一部非公開の別

- ・ 公開

(4) 出席委員及び欠席委員の氏名

[出席委員]

田中 早苗委員	寺本 秀信委員	小西 淑子委員	木村 一三委員
荒木 麻理子委員	永尾 テル子委員	白石 忍委員	高山 祐二郎委員
富加美 尚悟委員	千代田 正人委員	池澤 千恵子委員	後藤 みどり委員
川畑 愛子委員	大石 顕寛委員		

(14名)

[欠席委員] 緒方 幸代委員 平山 和敬委員 渡邊 豊子委員 緒方 賢一委員

[事務局] 佐藤 美和企画課長、西田 健太郎企画課審議員、
大久保 志穂企画課長補佐、八浪 生幸企画課主幹

(5) 審議内容

以下のとおり（要旨）

(6) 傍聴者 0名

佐藤課長：定刻となりましたので、まず挨拶からお願いしております。
こんにちは。

（（挨拶））

佐藤課長：ご着席ください。それでは、令和5年度第6回合志市総合政策審議会を開
会いたします。富加美会長より、ご挨拶をお願いします。

富加美会長：皆さん、こんにちは。お集まり頂きまして、ありがとうございます。
前回、3班に分かれて作業して頂きましたご意見を私も拝見させて頂き
ました。本当、ありがとうございました。本日は、市長からの諮問に対す
る答申書を作成しますので、ご意見よろしくをお願いします。

佐藤課長：ありがとうございました。
これより議題に入ります。この後の進行は、会長にお願いいたします。

富加美会長：本日の議題は一つでございます。合志市総合計画第3次基本構想および
第1期基本計画（素案）の答申書についてでございます。
これについては、事務局から説明の方よろしくをお願いいたします。

八浪主幹：皆さん、こんにちは。議題1について、前回、9月1日の審議会でたくさん
ご意見を頂き、それをまとめたものが本日お手元にお配りしている資料1に
なります。この意見を踏まえて、答申書（案）も作成しました。
ご意見について、第1章から確認していきます。

- ①素案4～6ページの人口のグラフに単位を入れること
→修正します
- ②目次を入れた方が良い
→目次作成します。

③素案3ページの地図にJRの上熊本駅を入れた方がいい。熊本空港は、阿蘇くまもと空港という記載に変更した方がいい。また、西環状線を入れた方がいい

→西環状線は、57号線東バイパスと北バイパスに西環状線を繋げた絵を書くことで、熊本の渋滞を緩和していく目的を達成すると期待されていると考えますが、合志市の概要を示している地図でどこまで描くのか検討します。

④素案4ページ 南部地区は市街化区域となり、という表現は具体的な数字を入れたほうがわかりやすい。

→数値としては12.3%です。来年度に市街化の線引きの見直しをする予定があるため、8年間の基本構想の中で具体的な数値を入れるかどうかについては検討します。

⑤素案7～8ページ カタカナやアルファベットには注釈をいれるべき。

⑥素案11ページ 箇条書きにして文章を記載したほうがよい。

→⑤⑥ 全体的に表現や記載について見直します。

⑧道路インフラ整備については、市民にとって重要な課題と捉え、取り組むべきものである。

→市民ワークショップや審議会でも渋滞問題のご意見を頂いており重要な問題と全庁的に認識しています。答申書に渋滞の課題解決に向けて取り組むよう記載しました。

⑨市民のニーズを把握し検討すること

→基本計画作成にあたっては、ワークショップのご意見、市民が必要としているニーズは何か、全職員で共有し作成しております。今後も協働によるまちづくりを行っていきます。

第2章

①市の発展、企業誘致などにより人口増加が進む中、農地をどう守るか
考えるべき

→答申書へ記載しました。

②コミュニティづくりという言葉が頻出しますが、市が積極的に関わらなければ、コミュニティ活動は広がっていかない。活動を広げるきっかけを市は提案すべき。

→答申書に記載しました。

第3章

①素案20ページ 政策横断的重要課題に掲げているテーマで、「創造的挑戦による地域共生社会の実現」は、語気が強く感じるため、創造的挑戦から、創造的発想に変更すべき。

→検討します。

②施策5「こども・子育て支援の充実」については、保留児童対策についても明記すること

→子育て支援課と協議します。

③施策16の「住環境の充実」については、道路雨水排水機能の評価について具体的な記載をすること。

→下水道課と協議します。

④政策横断的重要課題について、通じる施策番号を記載すべき

→検討します。

⑤基本計画に掲載されたDXマーク、市民提案マークは何のマークか不明なので説明が必要

→対応します

⑥多文化共生が大切になってくるため、計画書の中にイメージ写真を入れるべき

→多文化共生をイメージできるような写真を表紙にする予定です。

⑦施策１２「人権が尊重される社会づくり」の中に、多文化理解について記載されてるが、重点政策として挙げてもいいのではないかと

→これから外国人が合志市にも増えていくと予想されるものの、現時点でどのような課題、対応が必要か、どのような課題があるか把握できていないため、重要政策として捉えるというよりも、皆さんの関心が高い事項であると考えその旨を答申書に記載します。

以上、前回の審議会ですべてのご意見についての対応と、答申書（案）について説明を終わります。

富加美会長：説明が終わりました。

何かご意見があれば、よろしくお願ひしたいと思ひます。

もう少し答申書に加えたい内容があれば、ご意見を頂きたいと思ひますけれど、いかがでしょうか。

（異議なし）

富加美会長：はい。これで市長へ答申を上げていきたいと思ひます。

これで本日の議題は終わりましたので、事務局からなにかあれば、よろしくお願ひします。

佐藤課長：皆さん、本日はありがとうございました。

これを持ちまして、総合政策審議会の方を終了させていただきます。

以上